

さい しん ぎ じゅつ
最新の技術で
くま もと
熊本の美しく豊かな地下水を守ります

ホコリやにおい、音を外に出さないよ。よごれた水はきれいにし、しせつの中でまた使ったんだ！



「エコアくまもと」のとくちょう

「エコアくまもと」の大きなとくちょうは、「クローズド・無放流型」といわれるものです。

「クローズド」とは、埋立地を屋根とかべでおおって、まわりと分けることをいいます。そうすることで、埋立地内で出るホコリやにおい、うるさい音を外に出しません。また、埋立地内に雨なども入ってきません。

「無放流型」とは、埋立地内で出た水を川などに流さないことをいいます。廃棄物を自然にもどすために埋立地内で水をまきます。廃棄物にふれてよごれた水(浸出水)は、施設の中できれいにし、また埋立地にまく水として使います。こうすることで、川をよごしません。また、計画して水をまくので、たくさん水やお金を使うことをふせぐことができます。

Q はい き ぶつ
廃棄物はどうやって埋め立てられるの？

A: 重さをはかったり、何回もチェックを受けて埋め立てられています。

ていねいに
するんだね！



① 廃棄物をのせたトラックが入ります



② 受けつけで廃棄物がどこからきたのか、種類は何か、重さや量がどれくらいかをきちんと調べます



④ 廃棄物を埋立地におろします



③ ふくがい しせつ
覆蓋施設内を
ゆっくりと進みます



⑤ トラックのタイヤをあらいます



⑥ もう一度重さをはかり、どれだけの廃棄物をおろしたかを調べます



⑦ 外に出ます



クローズド・無放流型イメージ

